

福島第一原子力発電所に関する後日回答事項に対する追加質問について

令和2年度第3回櫛葉町原子力施設監視委員会（令和3年2月26日開催）の終了後に同委員会として提出した「再確認したい質問」に対し、同年3月29日付でご回答いただいたところですが、その回答について追加質問がありますので、本年度第1回委員会（令和3年8月17日開催予定）席上にて、ご回答ください。口頭での説明でも問題ありません。

黒文字：令和2年度第3回委員会の後日回答依頼事項（【】内は当日の資料番号）

青文字：東電HDからの回答（3月29日付）

赤文字：委員会からの追加質問

【資料 2-1 p200】

(1) 放水口における放射性物質の定期サンプリング結果について

⇒発言録(ページ 6)では、原委員より「モニタリングをしているのであれば問題ないと思われる」と書かれており要望はされていないと解釈していましたが・・・

⇒【追加質問】どのような核種のどのレベルの汚染水なのか、濃度等を回答していただきたい。（数値だけ口頭で回答をお願いします。資料不要です。）

【資料 2-2】

(2) Q1（福島第一原子力発電所で想定される最大リスク）への回答について

- ✓ 複数のリスクがあり、その優先順位も変化することは述べた上で、これまでに対応してきたプロセスも整理し、現状で優先度を高く設定しているのは何のリスクなのかを評価し、提示していただきたい。

⇒「【提出】福島第一のリスク、注水停止試験.pdf」p0～7 参照

⇒【追加質問】汚染水、プール燃料、デブリそれぞれのリスクについて管理対策を回答いただいたが、以下の点が想定（考慮）されていないように読み取れる。以下の点について、どのように考えているか。

①回答いただいたそれぞれの対応・対策が敗れたとき（なくなった時）リスク

②それぞれのリスクが複合した場合のリスク